



調査対象期間：2017年第36週～第39週（9/4～10/1）



スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋…皆さんはどんな秋をお過ごしですか？

爽やかな秋晴れが心地よい反面、徐々に冷え込みや空気の乾燥が増すこの時期は、体調を崩しやすくなります。

規則正しい生活と、手洗いやうがいなどの予防策をしっかりと行い感染症を予防しましょう！

—感染症報告の状況— ※南会津地域の指定医療機関（2か所）からの報告をもとに作成しています。

	36週	37週	38週	39週	南会津の状況	県内の状況（増減）
手足口病	6	2	1	2	(-)	流行(↓)
ヘルパンギーナ	1	2	0	0	(-)	小流行(↓)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (溶連菌感染症)	0	1	2	0	(-)	小流行(↓)
RSウイルス感染症	0	5	4	1	小流行	流行(↑)
インフルエンザ	0	0	0	1	(-)	(-)

## RSウイルス感染症が小流行中！

RSウイルス感染症は、発熱や鼻水、せきなどが主な症状の感染症です。

管内の患者報告数は減少してきていますが、原因となるRSウイルスは感染力がとても強いので、今後も流行の継続に注意が必要です。

RSウイルスには、2歳までにほぼ100%が感染すると言われており、生涯にわたり何度も感染を繰り返します。

初感染の場合、小さなお子さんほど気管支炎や肺炎など重症化しやすく、入院が必要になることがあります。

また、再感染の場合は症状が軽い（鼻かぜ程度）場合があり、RSウイルス感染症と気が付かずに感染を広げてしまうことがあります。

予防には、手洗い・うがいが基本です。また、咳が出る場合はマスクを着用し、咳エチケットを守りましょう！

### 速やかに受診が必要な症状

- ☑ 息がゼイゼイし、呼吸が苦しそう
- ☑ 咳で何回も夜中に起きる
- ☑ 咳き込んで吐いてしまう
- ☑ 熱が下がっても症状が改善しない

- ★手洗いは、石けんと流水で指先、指の間まで丁寧に！
- ★うがいは【ブクブクうがい】と【ガラガラうがい】でのどの奥までしっかりと！



## 秋に気をつけたい“虫刺され”による感染症

山や草むらに生息するツツガムシ（ダニの一種）。

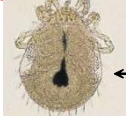
秋から冬にかけては、病原体を持ったツツガムシに刺されることで発症する“つつが虫病”の多発時期です。

山や草むらでの作業時は、できるだけ肌の露出を避け、帰宅後は速やかに入浴・着替えをしましょう！

作業数日後に下記のような症状がみられた場合は、速やかに受診してください。

### 【症状】

発熱、発疹、身体のだるさ



←ツツガムシ



※特徴的な刺し口

## “インフルエンザ” 流行の前に

これからの季節、気をつけたい感染症と言えば“インフルエンザ”。例年11月下旬頃から徐々に流行が始まります。が、今年は早いかも！？

インフルエンザは感染者のくしゃみやせきのしぶきから感染するため、予防策は、手洗いやうがい、咳エチケットが基本です。

また、予防接種を受けることで、発症や重症化のリスクを軽減させることができると言われています。

予防接種は、ワクチンを接種後、約2週間後から抗体が付き始め、効果は約5か月ほど続きます。

感染の拡大防止には、一人一人の心がけが重要です！日ごろから、「まめに手洗いやうがいをする」など、感染予防をしっかりと行いましょう！